**********
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第４０２号）★☆★☆★　【発行日：2023 年 7 月 28 日】
**********

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1. 月刊誌「素形材」2024 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内　New★
～　特集タイトル、募集内容をリニューアル！～
Ａ-2. 素形材技術セミナー　New★
「サステナブルな鋳物づくりへの挑戦：鋳鋼の取組みから学ぶ」のご案内
Ａ-3. 素形材技術研修講座「軽合金鋳物の生産技術」のご案内
Ａ-4.「第６１回素形材産業優良従業員表彰」募集のご案内【締切：８月３１日】

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1. 月刊誌「素形材」令和 5 年 7 月号（Vol.64,No.7）

Ｃ．素形材業界関連－募集・トピックス－【●●☆●】
Ｃ-1. 基礎講座　デジタル技術で明日を変える！　初級編（2 日間）　New★
「現場で使える組込みシステム開発の基礎研修（実習付き）」
【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
Ｃ-2.「中小企業のための DX・GX 推進講演会～第１回（8/4 開催）」のご案内　New★
【一般財団法人大阪科学技術センター 中堅・中小企業技術振興委員会】
Ｃ-3. 2023 年度 JCOM 若手 シンポジウム 参加募集のご案内　New★
【公益社団法人日本材料学会】
Ｃ-4. 「中小企業海外ビジネス人材育成塾（商談準備講座）」　New★
9 月期･機械分野のご案内　【独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）】
Ｃ-5. 第 48 回複合材料シンポジウム　【一般社団法人日本複合材料学会】New★
Ｃ-6. 第 255 回塑性加工技術セミナー＜Web 開催＞
「はじめての塑性力学（準備編・基礎編・応用編）」
【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-7. 第 256 回塑性加工技術セミナー「有限要素法　入門セミナー」
【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-8. サーモ・スタディ 2023（栃木）
「熱処理テクニックの基礎と新しい熱処理技術」のご案内
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
【栃木県産業技術センター】
Ｃ-9. 第２２回 日本ダイカストマシン工業会オンライン技術セミナーのご案内
～ ダイカスト製造と設備のカーボンニュートラルへの取り組み ～
【日本ダイカストマシン工業会】
Ｃ-10. 2023 年度粉末冶金講座（基礎講座、実用講座）のご案内
【一般社団法人粉体粉末冶金協会】

Ｄ．素形材産業政策関連－トピックス・募集等－【●●●☆】
Ｄ-1. 統計　【経産省】New★
Ｄ-2.「サプライチェーンイノベーション大賞２０２３」の受賞者が決定されました
【経産省】New★
Ｄ-3. 生成ＡＩ開発支援スキーム検討委員会を立ち上げました　【経産省】New★

Ｄ-4. 下請中小企業の価格交渉・価格転嫁を後押しするため、全国のよろず支援拠点に
相談窓口を設置するなどサポート体制を整備します　【経産省】New★
Ｄ-5. 地域未来投資促進法の基本方針及び基本計画のガイドラインを改正しました
【経産省】New★
Ｄ-6. モビリティ水素官民協議会の中間とりまとめを公表します　【経産省】New★
Ｄ-7. 「三陸・常磐ウィークス（第２弾）」を実施します　【経産省】New★

※※※

■日　時　令和５年11月９日（木）13：00～17：00　オンラインセミナー

コーディネーター　小林技術士事務所　小林　良紀　氏

１．基調講演：鋳物造り工場における　カーボンニュートラル取組み（仮）
　　室蘭工業大学　副学長、日本鋳造工学会　会長　清水　一道　氏
２．鋳鋼工場における作業環境改善及び自動化等による
　　生産性向上でのサステナブルな鋳物造り
　　新東北メタル(株)　来栖　直敏　氏
３．鋳鋼品に関する熱処理炉(工業炉）の動向
　　中外炉工業(株)　池田　　勇　氏
４．手づくりのAIとIoTによる各種解析および応用事例
　　(株)木村鋳造所　菅野　利猛　氏
５．鋳鋼生産工場における「カーボンニュートラル」の実際（仮）
　　(株)I2C技研　糸藤　春喜　氏
６．　総合討論
　　司会　小林技術士事務所　小林　良紀　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1642/202307271443248722.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

溶解および溶湯処理　　日軽エムシーアルミ(株)　堀川　宏　氏

9月29日(金)
各種砂型鋳造法と適用事例　　森田技術士事務所　森田茂隆　氏
金型鋳造法と適用事例　　森田技術士事務所　森田茂隆　氏

10月6日(金)
鋳造合金の凝固・鋳造性　　日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
アルミニウム合金の熱処理、塑性加工による品質向上
　　日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
鋳物製造の工法選択と品質管理　　日産自動車(株) 林 憲司　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1622/202307051504226566.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

【主な掲載内容】
◆特集　素形材の人材育成
　日本鍛造協会における人材育成事業の現状と今後の展望
　日本金属プレス工業協会における人材育成事業の役割と今後の展望
　粉体粉末冶金協会における人材育成の取組み　～「粉末冶金講座」解説について～
　型技術協会における人材育成事業の役割と今後の展望
　日本金属熱処理工業会における人材育成事業の概要
◆特別講義
　高酸素濃度チタン合金の力学的機能性
◆シリーズ「イノベーションを創出する素形材産学連携」
　埼玉県産業技術総合センターにおける産学官連携の取組紹介

他、文献速報、素形材工業生産実績、年間目次などを掲載

■バックナンバーも含め、下記よりお申込みいただけます。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/

【申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 業務部
e-mail:gyoumu@sokeizai.or.jp

※※※

∞∞∞

∞∞∞

ナーでは塑性力学の基礎の理解に重点を置き、基礎理論とその利用方法として初等解法を短期集中型で学ぶことができます。

◆日　時：2023年8月21日(月)～8月23日(水)
◆会　場：Web開催
◆定　員：60名
◆締　切：2023年8月11日（金）

■申込方法・詳細：下記URLをご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1354

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

C-7. 第256回塑性加工技術セミナー「有限要素法　入門セミナー」
【一般社団法人日本塑性加工学会】

---

有限要素法（FEM）はあらゆる塑性加工の分野で製品設計や工程設計に利用される状況となっています。市販の汎用ソフトウエアを用いれば、有限要素法の基礎を知らずに解析結果を得ることができます。しかし、その基礎を知らなければ、多くの種類の要素、構成式、境界条件そして解析法の中から最適なものを選ぶことは困難です。さらに、応力またはひずみの等高線図から必要な情報を得ることは容易ではありません。すなわち、汎用プログラムのユーザが正しく解析を行い、正しく解析結果を評価するためには有限要素法の基礎を理解することが不可欠です。本セミナーでは、有限要素法の初心者や汎用プログラムのユーザを対象に、塑性加工の解析を行うために必要な有限要素法の基礎について講義します。

◆日　時：2023年9月1日（金）　10:00～17:00
◆会　場：大阪工業大学大宮キャンパス
◆定　員：50名
◆締　切：2023年8月22日（火）

■申込方法・詳細：下記URLをご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1355

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

C-8. サーモ・スタディ2023（栃木）
「熱処理テクニックの基礎と新しい熱処理技術」のご案内
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
【栃木県産業技術センター】

---

本協会は，平素より機械工業の基礎技術として重要度の高い熱処理技術の向上に微力を尽くしてまいりました。その活動の一環として，この度，栃木県産業技術センターと共同で下記の「熱処理テクニックの基礎と新しい熱処理技術」をテーマとするサーモ・スタディ2023（栃木）を開催いたします。多数の皆様にご参加いただきたく，ご案内申し上げます。

◆日　時：2023年9月28日（木），29日（金）
◆会　場：栃木県産業技術センター
◆定　員：約100名

◆参加費：無料
◆講演概要（テキスト）：5,000 円
◆締　切：2023 年 9 月 21 日（木）

■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
詳細　https://jsht.or.jp/wp-content/uploads/2023/06/thermo-studys023_tochigi.pdf

申込
https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=YBahmYqg4EqU2KCKdfg_PrlOYv1ucMpPg51chIoTnbVUQUE1OTdVNk5ERjdEVjQyRkY3TkpEMEdNNC4u

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

## C-9. 第２２回 日本ダイカストマシン工業会オンライン技術セミナーのご案内
～ ダイカスト製造と設備のカーボンニュートラルへの取り組み ～

【日本ダイカストマシン工業会】

---

◆日　時：2023 年 8 月 25 日（金）13:15～16:30（開場 13：00）
◆会　場：オンライン講演（WebEx）
◆定　員：100 名
◆参加費：マシン工業会、および協賛団体会員 8,000 円
非会員 12,000 円
■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/22/
＜講演一覧＞
① （株）ファンクショナル・フルイッド代表取締役社長　藤岡恵子　氏
演題：『冷却工程から取り組むダイカスト工場の脱炭素化』
②（株）グローバルマグネシウムコーポレーション代表取締役会長　野坂洋一　氏
演題：『マグネシウムの普及拡大に向けた当社の取り組み
～ダイカスト用溶湯難燃性マグネシウム合金の現状～』
③ニデック（株）　車載事業本部　常務執行役員　早舩一弥　氏
演題：『グローバル EV 市場動向と当社戦略』
④芝浦機械（株）　成形機カンパニー 成形機技術部 開発技術課
アシスタントチーフ　佐藤公一　氏
演題：『ダイカストマシンにおける環境負荷低減技術のご紹介』

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

## C-10. 2023 年度粉末冶金講座（基礎講座、実用講座）のご案内

【一般社団法人粉体粉末冶金協会】

---

当協会では、粉末冶金の入門から基礎そして実用に亘り勉強していただく「粉末冶金講座」を開催します。本講座の内容は、入門講座として(教科書のような優しい内容：粉末冶金に初めて接する方にもわかり易い内容)、基礎講座として(入門講座からさらに具体的な内容)、実用講座として(基礎講座以外の材料についての解説および最新技術の解説)となっています。対象者は、粉末冶金に新しく携わる方、改めて基礎を勉強したい方を初め、営業担当者、事務関係者、さらに、粉末冶金経験者は勿論、各種の素形材に携わる研究者、技術者までの幅広い皆様としています。粉末冶金の原点に触れ、理解を深めていただくとともに、最新の技術情報を得ていただきたいと存じます。

基礎講座、実用講座は、対面会場での受講とオンラインによるハイブリッド形式で開催します。当日講師の方と直接コンタクトを取りたい方は、オンラインではなく、対面での受講をお選びください。本講座は、を各々単独で受講いただくことも可能です。企業における社員教育、大学での学生の教育の一環として、また、次代の粉末冶金技術者研究者の育成のために、是非本講座をご利用ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

◆日　時：粉末冶金基礎講座　：2023 年 12 月 5 日(火)
　　粉末冶金実用講座　：2023 年 12 月 6 日(水)
◆会　場：オンライン（Microsoft Teams ウェビナー）
　　対面（京都経済センター）
◆申込締切：2023 年 11 月 14 日(火)

■詳細、申込方法：下記 URL をご覧下さい。
https://www.jspm.or.jp/application/files/4416/8240/2998/2023_Kozaprgram.pdf

※※※

月 21 日開催しました。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2023/07/20230721003/20230721003.html

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

D-4. 下請中小企業の価格交渉・価格転嫁を後押しするため、全国のよろず支援拠点に相談窓口を設置するなどサポート体制を整備します 【経産省】New★

---

原材料価格やエネルギー費、労務費などのコストが上昇する中、コスト増を下請中小企業だけでなくサプライチェーン全体で負担し、雇用の約 7 割を支える中小企業でも賃上げができる環境を整備することが必要です。そのためには、コストの価格転嫁をはじめとした下請取引の適正化を行うことが欠かせません。

中小企業庁は、適切に価格交渉・価格転嫁できる環境を整備するために、全国 47 都道府県に設置しているよろず支援拠点に「価格転嫁サポート窓口」を新設し、下請中小企業の価格交渉・価格転嫁を後押しします。（窓口一覧はこちら）

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2023/07/20230710003/20230710003.html

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

D-5. 地域未来投資促進法の基本方針及び基本計画のガイドラインを改正しました 【経産省】New★

---

経済産業省は、第 22 回産業構造審議会地域経済産業分科会（2023 年 3 月 22 日）において、地域未来投資促進法附則第 7 条に基づく法律の施行後 5 年の検証を行い、施行状況や時代の転換点にあたって必要な事業環境整備等を踏まえて、同法の基本方針及び基本計画のガイドラインを改正しました。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2023/07/20230725001/20230725001.html

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

D-6. モビリティ水素官民協議会の中間とりまとめを公表します 【経産省】New★

---

経済産業省では、モビリティにおける水素の普及に向けて、令和 4 年 9 月より水素供給側・自動車メーカー側・物流事業者側・荷主側・国・地方自治体といった関係者で将来像を共有し、それに向けて必要な政策を議論する検討会を行ってきました。今般、その経過を中間とりまとめとして公表します。
今後も議論の深化を図り、今年度中を目処に、政策の具体化を進めて最終報告としてとりまとめる予定です。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2023/07/20230711001/20230711001.html

∞∞∞